講演題目－[ＭＳゴシック等14 pt]

空白(25×25 mm)送信時はこの文字と枠線を消して下さい．

(○○大学院薬1, ○○大工2) 〇山田太郎1，鈴木花子2 – [11 pt]

1. 余白など

　A4判サイズに、上下左右各25 mmのマージンを取ってください。ぺ一ジ数は1ページとします。

　左上部には演題番号を入れるための25×25 mmの空白を取ってください。上記枠は、便宜上記してありますが、実際の要旨には不要ですので削除をお願いします。演題番号は事務局にて記入致します。

2. 表題について

　タイトル、著者氏名、所属機関を例のように記載してください。発表者が複数の場合、発表者には○印を付けてください。発表者の所属機関が複数の場合、氏名の末尾に上付きで数字を付記し、所属機関に上付きで対応する数字を付記してください。

3. 本文について

　本文のフォントサイズは11ポイント、日本語は明朝タイプ(MS明朝体、平成明朝体など)、英語はTimesを標準とします。本文は**目的・方法・結果・結論・参考文献**等、適当なセクションに分けて記述してください。

4. 図表など

　図や表は原稿の適当な位置に貼りこんでください。要旨集はPDFで配布します。十分に判読できる解像度で作成してください。

5. 送信方法

　作成した講演要旨原稿はPDF形式へ変換してください。メールの件名を「第43回夏季セミナー講演要旨」とし、ファイル名を「発表者氏名.pdf」としたPDF形式の講演要旨を添付して　[c.ishii@phar.kyushu-u.ac.jp](mailto:kodama@sci.kagoshima-u.ac.jp) まで送信してください。研究室単位で講演要旨を送っていただけると大変助かります。